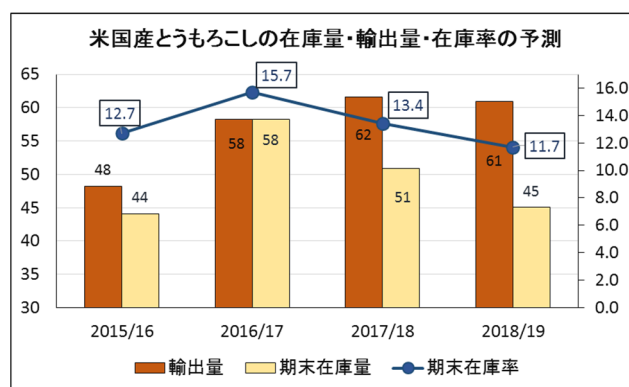
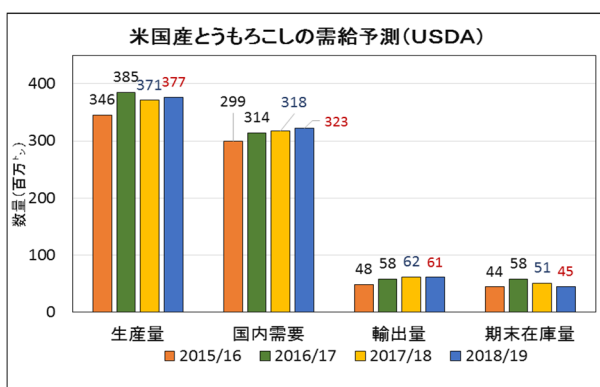


飼料穀物の需給見通し及び輸入原料事情について (H30年9月)

○ 全日畜では、全日基の協力で「飼料穀物の需給見通し及び輸入原料事情」を提供します。

(1) 米国産とうもろこしの2018/19（平成29.9～31.8）年度の需給予測

【生産量】 3億7,663万トﾝ (前月予測比：+612万トﾝ)
 【単収】 11.38 トン/ha (前月予測比：+0.18 トン/ha)
 (181.3 ブッシェル/エーカー) (前月予測：178.4 ブッシェル/エーカー)
 【国内需要量】 3億2,272万トﾝ (前月予測比：+191万トﾝ)
 【輸出量】 6,096万トﾝ (前月予測比：+127万トﾝ)
 【期末在庫】 4,506万トﾝ (前月予測比：+231万トﾝ)
 【期末在庫率】 11.7% (前月予測比：+0.51ポイント)
 (世界の期末在庫率 14.2%)



(2) 飼料穀物（シカゴ）相場及び為替相場の状況等

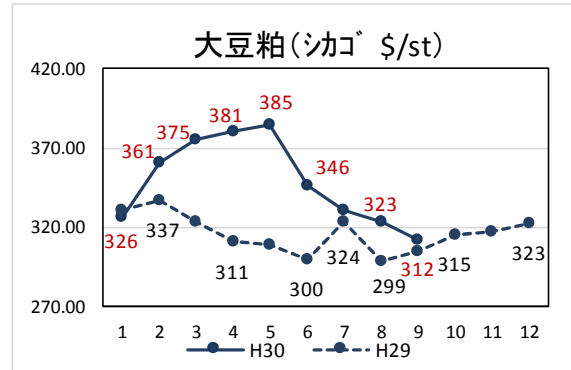
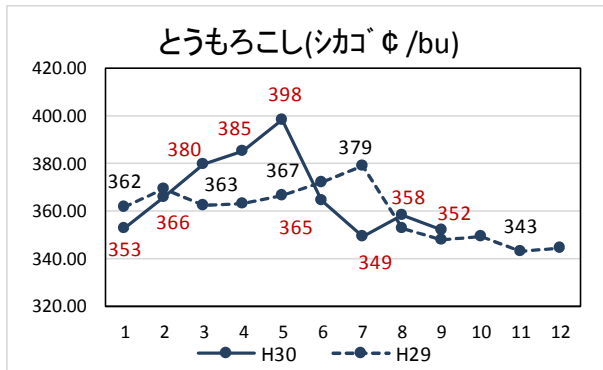
区分/月平均	5月	6月	7月	8月	9月	
とうもろこし (¢/ブッシェル)	398.2	375.8	349.2	358.3	352.3	↓
大豆油粕 (ドル/トﾝ)	384.5	364.9	331.2	323.2	312.2	↓
為替相場(円/ドル)	109.1	109.9	110.8	111.3	111.0	↓
フレート (ドル/トﾝ)	45.9	46.1	48.7	48.7	49.2	↑

資料：飼料月報、業界紙等 直近月は月半ば(9/13)までの平均値

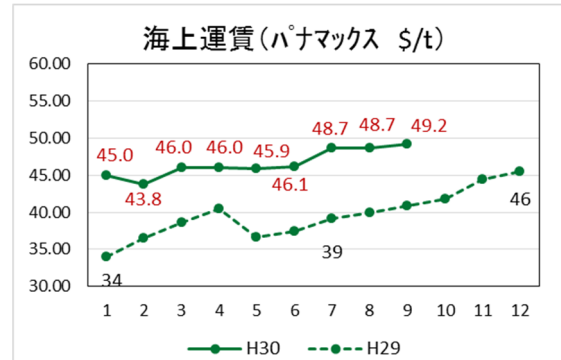
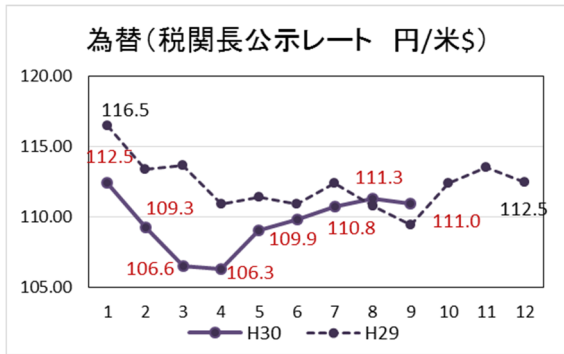
(注) 穀物価格はシカゴ相場の期近物平均、フレートはメキシコ湾岸～日本（平均）為替レートは税関長指示レート

(参考)

① シカゴ相場



② 為替、フレート



③ 配合飼料原料の輸入価格 (通関月ベース CIF 円/ト)

